

GLP 2018

Global Leadership Program

グローバル・リーダーシップ・プログラム 2018年度プログラム案内



SKILLS

リーダーシップ発揮に役立つ
スキルを修得



GLOBAL

日本語から始め
グローバル人材を目指す



SUPPORT

少人数クラスで教員とSAによる学習支援



プログラムの 特徴

REAL

企業/団体から出題される
リアルな課題に挑戦



ACTIVE

自ら設定した目標に向けて成長できる環境



「リーダーシップとはなにか？」

リーダーシップは、権限やカリスマ性を持った特別な人だけが発揮できるものではありません。

メンバーそれぞれが自分のチカラを信じ、ヴィジョンを掲げて周囲を巻き込み、ゴール達成に向かって行動する。

グローバル・リーダーシップ・プログラムでは、チームの目標の達成に向けて貢献できる人を育てています。

協働 Collaboration

長谷川 理恵

社会学部
メディア社会学科 3年

私にとってのリーダーシップは、
個々の強みを活かすこと。
人はそれぞれ得意不得意があるけれど、
みんなの強みを掛け合わせれば、
素敵なものができる！
だからこそ、チームのみんなの
リーダーシップを引き出したい！



愛 Love

中山 茉音

観光学部
観光学科 4年

私のリーダーシップは
パワフルでいることです。
勇気をもって好奇心旺盛にチャレンジし、
常に愛をもって人と接する中で
相手の可能性を発見することを
大切にしています。



GLP 2018



傾 聴

Active Listening

兼古 春奈

法学部
政治学科 3年

私のリーダーシップとは周りを巻き込む力です。
GL101、201、202を通して、
周りを巻き込むためには仲間をよく知り、
自分の考えを持ちつつ、
他者の意見にも耳を傾ける大切さを学びました。

巻き込み

Inclusive Process

Philipp Greiner

特別外国人留学生

I strongly believe that everyone can be a leader. Leadership is not about having the 'best' idea, or the loudest voice. It is about commitment and passion for finding the best way to approach an issue. A leader therefore needs to set the example, involve stakeholders and pave the way for an inclusive process that excites everyone.

世界標準のリーダーシップ教育でグローバル

グローバルに活躍するために、英語と同等に重要なリーダーシップをスキルとして身につける



いま求められるリーダーシップ

グローバル化が進む中で私たちの前に立ち現れるのは、これまでに解決することができなかった非常に複雑な課題です。役職や権限のある人が指示を出し主導する従来型のリーダーシップ・モデルでは、こうした課題を解決することはできません。

求められるのは、権限や役職にとらわれず、メンバー全員がスキルを発揮し成長しながらチームの目標達成に向けて貢献する、新しいタイプのリーダーシップです。

グローバル・リーダーシップ・プログラム（立教 GLP）では、独自のリーダーシップ 3 要素を軸として、受講生それぞれが自分なりのリーダーシップに気づく初段階から、異文化環境でも効果的に発揮することを目指す最終段階まで、順を追ってリーダーシップをスキルとして身につけます。



アクティブな学習スタイル

理論を知るだけではリーダーシップを発揮することはできません。立教 GLP では、少人数のグループに別れて討議やプロジェクトに取り組む参加型の授業がほとんどです。

グループワークやプロジェクト活動の中で実際にリーダーシップの発揮を試み、有効性を確かめ、様々な場面で発揮できるリーダーシップをスキルとして身につけます。



ここもポイント



グローバルに活躍するために必要な“多様性”の視点

語学を身につけるだけではグローバルに活躍することはできません。もちろん英語が最低限度話せることは必要ですが、英語を話せる外国人が全員グローバルに活躍できるか、と問われれば言わんとすることがわかんと思います。

立教GLPは、“多様性への対応力”がキーワードと考えています。受講生は、学年や性別、思考方法や気質の違う様々な

学生とチームになってプロジェクト課題やスキル修得に取り組みます。特に2017年度に開講したGL111から始まる英語トランクでは、留学生や海外出身の日本人学生と一緒にグループワークを行います。

このような体験を通して、いつでも・どこでも・誰にでも発揮できるリーダーシップを身につけることができます。

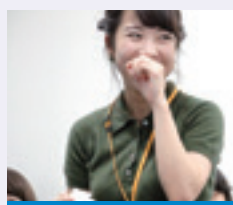
・リーダーになる準備をしよう



企業の現実の課題解決に取り組むリーダーシップ入門科目 (GL101/111)

GL101の過去のプロジェクト課題 提携企業とテーマ(抜粋)

- ▶オリックス株式会社 『ダイバーシティを活かした新たな働き方や人事のしくみを、オリックスへ提案してください』
- ▶学校法人河合塾 『2030年の民間教育サービスのあり方を考える』
- ▶株式会社QVCジャパン 『40代女性のQVCファンを増やすためにはどうしたら良いか』



キックオフ

立教のリーダーシップについての簡単な講義の後、リーダーシップ持論を考えます。リーダーやリーダーシップはこうあるべきだ!という定義をして宣言し、次週から始まるプロジェクトのグループワークで実際に発揮してみます。

Week
1

リーダーシップの理想像は人それぞれ。



Week
2

課題発表とチームビルディング

提携企業から出題されるプロジェクト課題と、その解決案と一緒に考えるチームが発表されます。「成果を出すチームとはどんなチームか」を考えながら、チームの目標やルールを決めます。

困った時にどうするかが決まっているとよりいいね。



課題分析・解決案作成

課題分析の入門知識のレクチャーを受け、実際にプロジェクト課題を分析します。提携企業の状態や他社の事例も分析し、何をポイントに解決するかを探ります。

Week
3-9

解決案の決定は問題点を見つけてから。



Week
10

ポスターセッションとブラッシュアップ

ポスター形式で発表し、他チームからフィードバックをもらいます。フィードバックや他チームの発表で気づいたヒントを精査し、自チームの解決案を練り直します。効果的なプレゼンテーションの方法も学び、準備をします。

チームの現状に合わせてルールや目標も見直してみよう。



予選・本選

予選を勝ち抜いたチームが提携企業に対して解決案を披露します。限られた時間の中、これまでチームで活動してきた結果を発表し、競います。

Week
11-12

提携企業も本気。発表に対して鋭い質問が飛びます。



Week
13-14

振り返り

チーム活動と個人のリーダーシップの振り返りを行います。「何がうまくいったか」「もう一度やり直せるとしたらどう行動するか」などについて話し合い、成果を出せるチームの鍵をつかみます。また、プロジェクト中のお互いの行動や態度についてフィードバックを行い、より身の入ったリーダーシップ持論を作成します。

壁をどう乗り越えたのは誰のどういう行動があったからなのか。

GL101/111



プログラム詳細

入門から応用へ、日本語から英語へ段階的に

【英語科目】



Introduction to Leadership

日本語で提供されるGL101の英語版。GL101とほぼ同内容を全て英語で実施します。英語のみで修了するグローバル・リベラルアーツ・プログラム (GLAP) の学生と留学生と一緒に、企業等から与えられた課題に取り組み、自分なりのリーダーシップとその発揮方法を身につけます。



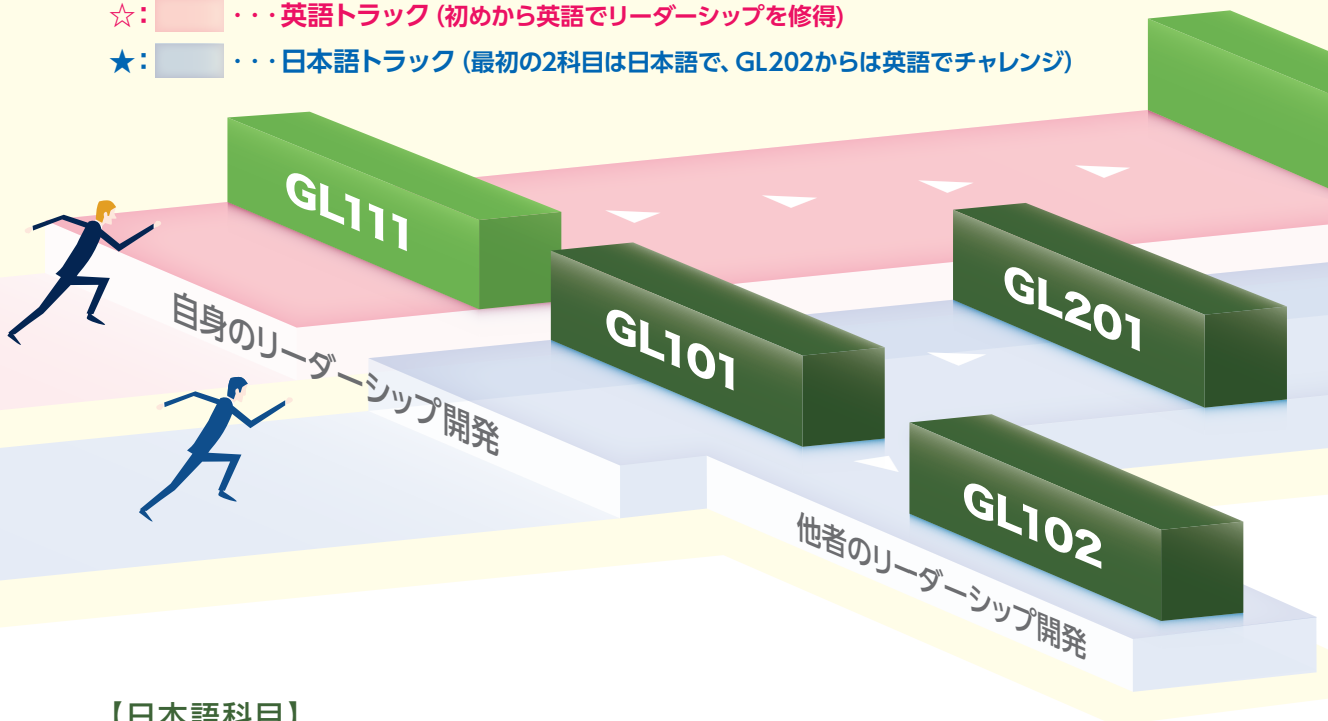
Leadership through Inquiry

質問力を英語で使えるように訓練します。長々と英語で話す必要はなく、シンプルで強力な質問を身につけ、英語環境でグループワークやプロジェクトをする際にも自分なりの貢献ができるようになります。具体的には、留学生と一緒にアクションラーニングなどの手法を用いて、質問のあらゆる効果を知り使えるようにトレーニングを行い、ミニプロジェクトを実行します。

立教GLP科目構成図

☆: ■■■ 英語トラック (初めから英語でリーダーシップを修得)

★: ■■■ 日本語トラック (最初の2科目は日本語で、GL202からは英語でチャレンジ)



【日本語科目】



PBLによるリーダーシップ入門

様々なリーダーシップの存在に気がつき、自分なりのリーダーシップを知るとともに、その多様な発揮の方法を身につけます。具体的には、企業から出題されるプロジェクト課題に少人数のグループで取り組み、その中でメンバー全員がリーダーシップの発揮を試みます。学期の終わりに振り返りを行い、自分なりのリーダーシップの発揮方法を見つけます。

リーダーシップを身につける



GL
301

Practical Training as a Leader (グローバル・リーダー海外実践)

グローバル教育センターが指定する海外学習プログラムに参加し、リーダーシップの発揮に挑戦し成長の必要性を体感します。GLP科目を履修したことのない学生は、GL301の海外体験を元にGL101/111にチャレンジしてリーダーシップ開発に取り組むきっかけとし、GLP科目を履修したことのある学生は自身のリーダーシップの有効性を確認し次の成長ステップを計画します。

GL
302

Leadership in a Changing World

権限を得たときのリーダーとしての振る舞いを討議を通して身につけていきます。具体的には映画などの題材を使いながら、倫理、困難な場面での決断、多様性への対応、などをリーダーの視点から具体的に議論します。海外大学から講師を迎え、2月に短期集中で実施されます。

●: 海外体験トラック

次ページ履修モデルを参照



GL
201

質問力を活用したリーダーシップ開発

リーダーシップの発揮に役立つ質問力を身につけます。知らない人や上司に対して意見したり外国人を英語で説得するのは難しいですが、そこで役立つのが質問力です。GL201では、アクションラーニングやコーチングという手法を用いて、質問力を訓練し、リーダーシップの発揮に役立てます。

GL
102

他者のリーダーシップ開発

チームのメンバーのリーダーシップを開発することもリーダーシップの一つです。具体的には、学習理論などの知識を修得しながら、実践形式でリーダーシップ開発プログラムの策定などのグループワークを行います。サークル活動やスポーツチーム、ゼミなど身近な場面でチームの強化を図る際に役立つスキルを身につけることができます。



立教GLP受講生の声を聞いてみた

先輩たちの「履修モデル」

「日本語から始める」、「英語でリーダーシップを身につける」、「GL301(体験)から始める」
自分に合ったスタイルで選べる3つのタイプの履修モデルをご紹介します。

★:日本語トラック



法学部政治学科 3年
熊谷 峻晃さんの場合

まずは日本語でリーダーシップを身につけ、 途中から英語にステップアップ

「あなたにとってのリーダーシップは?」説明会で聞かれたこの質問に答えられなかったことが立教GLP応募のきっかけでした。

GL101では、他学部から集まったメンバーが持つ多様で新鮮な視点に多く気がつきました。もっと人の持っている考えや視点を引き出したいと思い、コーチングやアクションラーニングで質問力を強化するGL201にチャレンジしようと考えました。

GL202はGL101/201の延長線上で履修を継続しましたが、結果として、文化が違って自分の普段のやり方が通用しない環境で、リーダーシップを発揮する時にどこを変えずに、どこを変えるべきか、自分のアイデンティティを形成する上で大いに役立ちました。

今後は、今日の前にある留学や海外スタートアップでのインターンという機会を活かし、「世界どこでも通用するようなリーダーシップ」を身につけられるよう努力し続けたいと考えています。

イマココ



●:海外体験トラック

2018年度
新設!!



海外体験で問題意識を深めてから リーダーシップ開発にチャレンジ

18年度より、GL301<グローバル・リーダー海外実践>をいつでも履修できるようになりました。大学でリーダーシップ教育を受ける前に、今の自分の力を見てみたい、成長の方向性を試したい、という方にピッタリです。GL301を受講した後、GL101<PBLでリーダーシップ入門>にチャレンジし、体系的にトレーニングを積み重ねリーダーシップを身につけてください。



リーダーシップはどこでも発揮できる!!

1年次に履修しておけば、ゼミやサークル、アルバイト、留学など、
日常で発揮できて大学生活4年間がより充実します。



☆:英語トラック

スタートから終わりまで 全て英語でリーダーシップを身につける

私は、多様性のある場で自分のリーダーシップを磨きたいと思い
GL111を履修しました。在学中に留学を考えている私にとって、留
学生や海外在住経験を持っている学生がたくさん参加すると聞いて、
英語でグループワークが出来る環境は魅力的でした。

授業では、自分と背景や価値観が全く違う学生と出会い、「多様性」
に直に触れる経験が出来ました。また、GL111では授業は英語で行
われ、英語が流暢に話せる友達にも多く巡り合えるので、英語を話す
ことや留学へのモチベーションがぐっと上がりました。この経験を通
して得られた「様々な人と英語で課題に取り組む自信」を武器に、今
後は留学に向けて、GL202などさらにグローバルに学べる授業に挑
戦していきたいと思います!



経営学部国際経営学科 2年
原 彩乃さんの場合

イマココ



疑問? 質問! 教えてQ&A

Q. 単位はもらえるの?

A. 原則、全学共通科目/全学共通カリキュラム科目として単位を
取得できます。但し、学部毎の単位取得ルールに拠りますので、不
明な場合は教務事務センター(池袋・新座)へご相談ください。

Q. 誰でも履修できるの?

A. 原則として所属学部に関わらず履修できます。但し、GL101のみ経
営学部生は履修することができません。また、GLAP生は、GL111
と202は必修なので、全学共通科目としては履修できません。

Q. 1年生からしか始められない?

A. いえ、2、3、4年生でもプログラムに参加することが可能です。
GL101にも例年たくさんの2、3、4年生の受講生がいます。

Q. GL202から履修したいができますか?

A. できません。積み上げ式プログラムなのでGL101(もしくは
GL111)から順番に履修する必要があります。18年度からは海
外体験トラックが開設され、GL301からも履修を開始できるよ
うになりました。

Q. 2年次に留学を考えているのですが、 帰国後にもプログラム継続は できますか?

A. 1年次にGL101、201を履修し、留学後の3年次にGL202を履修
される方も多くいらっしゃいます。語学力や他活動との折り合い
を見ながら、時期を空けての履修も可能です。

受講生の 一週間



立教GLPは「人」と関わって 成長できる場所

コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科 2年

三宅 隆太

課題や時間の壁

うまくいく方法を考え行動するのがリーダーシップ

GL101を履修した中で大変だったことは、まず課題が多いことです。特にチームに課される課題も多いので授業外にチームで集まる必要があるのですが、最初は集まること自体が大きな壁でした。私も授業以外にダンスサークルやバイトなどの活動をしているのですが、他メンバーもそれぞれ忙しく生活しているので日程が合いません。

それでも会わないとプロジェクト課題に取り組めないの、私たちはLINE電話を使って議論を進めました。メンバーが欠席することも多くあったので私たちは議事録を作り共有することでメンバー全員が同じステップに進めるように工夫したり、LINE電話は絶対に出る、というルールを作って運用しました。

特にプレゼン発表直前は、夜が明けそうになるまでLINE電話をしていました。

自分の視点を他者の視点に 他者のスキルを自分のスキルに

ただ、大変なことだけでなく得られることは大きいです。一つは、GL101のプロジェクト課題でクライアント分析に取り組むことで、カフェ経営の採算、特に原価率や人件費について知ることができました。学生視点だと時給が高く楽なバイトが良いバイトですが、経営にとっては大きなコストがかかっていることを知って、利益がでる仕組みを作る側の視点から仕事を見られるようになりました。

でももっと大切なのはリーダーシップについての学びです。立教GLPには良い点や改善点をお互いに伝え、支援をしあう環境があります。例えば私は「人の話や意見を素直に聴くことができる」というフィードバックをもらいました。

更に、チームメンバーからも学ぶことができます。就活中の3年生のメンバーがいたのですが、忙しいにも拘らずチームに波

風が立った時にも粘り強く全員に連絡をしてくれたり、私がミーティングをすっぽかした時にも文句も言わずに議事録を説明してくれたりしました。

私は将来教員を志望しているのですが、この3年生のように行動で他者に影響を与えられるような人物を目指し、GL102「他者のリーダーシップ開発」の授業にチャレンジすることを考えています。

充実した大学生活のためには

ここまで読んで、GL101の大変さや魅力は伝わったと思います。最後に私からお伝えしたいことは、自戒も込めて、充実した大学生活を送ってほしいということです。大学に入学したものの高い目標を忘れ何となく過ごす人は少なくないです。簡単な科目を履修して単位を積み上げれば卒業はできますが得るものはありません。

新入生には入学時の希望や目標を持ち続けてほしいし、刺激の少ない学生生活を過ごしている人にはもう一度大学に入った意味や目的を思い返して現状を変えてほしいです。自分を変えて高みを見続ける場所として立教GLPは最適です。問題意識を持って履修している学生が多く、他の授業では出会う機会のない教員や学生と出会うことができ、自分を変えることができます。

ぜひ立教GLPを履修して充実した大学生活を送ってください。



三宅さんの一週間スケジュール

GL101関連	月	火	水	木	金	土	日
授業	1限 9:00~10:30 教育制度・過程論	GL101		スペイン語	ウエルネス科学総論	課題	
課外活動	2限 10:45~12:15 英語	スペイン語	スポーツ科学総論	スポーツプログラム	生徒進路指導の理論	課題	アルバイト
	12:15~13:15 昼休み						アルバイト
GL101の授業はこの90分だけ。しかし、授業外にグループワークが必要で、チームごとに集まれる日程やその方法を決めてプロジェクト課題に取り組む必要がある。	3限 13:15~14:45 サークル活動	運動方法学演習	SWワークショップ	アルバイト			アルバイト
	4限 15:00~16:30 サークル活動		英語	アルバイト	英語	グループミーティング	
	5限 16:40~18:10 運動処方・療法		サークル活動		情報処理	グループミーティング	
	6限 18:20~		サークル活動		LINE電話		
空いている時間でダンスサークルの自主練などをしていて、プレゼン直前などは空き時間をプレゼン練習・準備に費やした。	LINEであらかじめミーティングの時間を決めて、参加できる人を必ず確保してLINE電話をしていた。参加できない人のために議事録を共有していた。		Google Driveを使って資料やプレゼンスライド案の共有をして、メンバーはいつでも参照できるようにした。		LINE電話で決まったことを受けて土曜日午前中に課題をやり、参加できるメンバーだけで継続議論をしていた。		アルバイトはコントロール可能だったので、木&日にとめるようにして、他の曜日に勉強に集中できるようにした。

受講生が主役の立教GLP 優秀な教員と学生で成長を支援

教員とSAからのメッセージ



グローバル
人材育成
コンサルタント・
研修講師。

経営学部
BLP科目も
担当。

経営学部 特任准教授
GL101 GL201コースリーダー
稲垣 憲治

国内外の企業人事マネージャとしてリーダーシップ開発や社員教育改革に取り組む。2010年よりグローバル人材育成コンサルタント・研修講師として独立。同年9月より経営学部BLP科目を担当し、現在、GL101及びGL201のコースリーダーとして科目の開発を行っている。



GL101のSAに
チャレンジ。

リーダーシップ
の発揮に挑戦。

文学部教育学科 3年
GL101 Student Assistant (SA)
青木 千愛里

2年生のときに、GL101とGL201を続けて履修。その経験を通して、この立教GLPをより多くの人を受けてほしい、そして自身もその学生を支援したいとの思いから、2018年度春学期GL101のSAにチャレンジ。ゼミやサークルでは立教GLPで学んだことを活かし、自身のリーダーシップの発揮に挑戦している。

リーダーシップ行動の積み重ねで、 君の4年間のワクワク感は間違いなく 変わります！

立教大学に入学おめでとう！入学のお祝いに、いいことを教えてあげたいと思います。ズバリ、「これからの人生を更に有意義にするためのファーストステップとは」。それは、できるだけ早いタイミングで立教GLPを受講することです！

君がこの大学に入学することを選択したのは様々な理由があると思います。その中の一つに「自分なりのリーダーシップを身につけられるから」というのはありますか？

立教GLPは、自分なりのリーダーシップを身につけ、主体性を持って人生をより良いものに作り変えていくためのファーストステップとなるプログラムです。具体的には、立教GLPで自分のリーダーシップ・スタイルを発見し発揮し発展させます。そして、身についたリーダーシップを日々の生活の場で実践します。この小さな行動の変化の積み重ねを続けることで、君の4年間のワクワク感は間違いなく変わります。

更に、この積み重ねの4年間は、就活や社会人生活だけでなく君の人生自体にも役に立ちます。できるだけ早いうちにリーダーシップのトレーニングを始めましょう！それが君の人生を更に輝かせる第一歩です。君からの申し込み待っています！！

自分だけのリーダーシップを 見つけてみませんか？ 教員とSAが全力でサポートします！

ご入学おめでとうございます！立教GLPって何かよくわからない、受けて何をもらえるのだろう、と思っているそのあなた！立教GLPは自身が成長できる場です。

GL101では企業から与えられたプロジェクト課題についてグループごとに解決案を考えていきます。楽しそう！と思う反面、チームがうまく行かない時どうしようかと不安に思うかもしれません。そんなときは、教員や私たちSAを頼ってください。この立教GLPは「受講生の成長が第一」の授業です。受講生はこの立教GLPの主人公であり、受講生の成長のためなら教員・SAは全力でサポートします！例えば私は、グループワークで先が見えなくなった時に話し合いにSAを呼んでアドバイスをもらったり、SAにパソコン技術・プレゼンの仕方を教えてもらったり、周りに言えないことの相談に乗ってもらったりしていました。これ以外にも、困ったときはどんなサポートでもしてくれます。どんどん利用してください！

私自身も教員やSAにたくさん助けられながら、立教GLPを通して大きく成長できました。大変な時こそ成長のチャンス！

立教GLPと一緒に自分だけのリーダーシップ
を見つけてみませんか？ みなさんとお会いできる
のを楽しみにしています！



立教GLP科目の履修を希望される方へ

注意点

1. 立教GLPの科目を履修する為には、通常の履修登録システムではなく、別途履修申し込みをする必要があります。
2. 具体的な申し込み方法は**2018年度履修要項に記載**してあります。必ず目を通して履修申し込みをしてください。
3. 全学共通科目の単位履修上限を超えると履修できません。**全学共通科目の登録単位数にご注意**ください。
4. 申し込みをする立教GLP科目と**同じ曜日時に他授業を登録しない**でください。履修登録システム上で同じ曜日時に他の科目を登録すると、そちらが優先されてしまいます。

春学期GL101の履修登録方法

- <申し込み方法> 立教V-campus Blackboard (<http://spirit.rikkyo.ac.jp/blackboard/>) にログインし、年度別コース一覧の「その他」より「GL101 (履修申請用)」をクリックの上、そこに設定された設問に対応すること。
- <申請期間> 4月3日(火) 10:00~4月6日(金) 18:00
- <選考結果> 選考の結果、履修を許可された者は、4月10日(火) 21:00より履修登録状況画面及び履修登録システムに「GL101」の情報が表示され、登録確認が可能。

新入生向け説明会のお知らせ

グローバル教育センター提供プログラム履修ガイダンスにて本プログラムの説明をするので、履修を希望する学生はできる限り参加すること。

■ 経済学部、理学部、社会学部、法学部、経営学部、異文化コミュニケーション学部

4月5日(木) 10:30~12:00 @池袋キャンパス 9号館 大教室

■ 文学部、グローバル・リベラルアーツ・プログラム

4月6日(金) 10:30~12:00 @池袋キャンパス 9号館 大教室

■ 観光学部、コミュニティ福祉学部、現代心理学部

4月4日(水) 11:00~12:30 @新座キャンパス 8号館 N8B1教室

奨学金について

立教GLPでは、海外学修科目GL301のための独自の奨学金制度を設けており、他の奨学金と併給可能です。

支給対象や申請方法など詳しくは下記のグローバル教育センターまでお問い合わせください。

2018 年度開講科目

学期	科目	場所	曜日・時限	クラス数	1クラスの定員数	申請時期・方法
春学期	GL101	池袋	火・4	2	20	春学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
			火・5	7	20	春学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
		新座	水・4	1	20	春学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
			水・5	2	20	春学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
	GL202	池袋	火・2	2	10	17年度3月後半・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
秋学期	GL301*	—	—	1	指定なし	4月に別途説明会実施・4-5月プログラム応募・6月履修登録申請 (グローバル教育センターで申請)
	GL102	池袋	水・6	1	36	秋学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
	GL111	池袋	火・5	2	10	秋学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
	GL201	池袋	火・5	1	20	秋学期・その他登録 (Blackboard 経由で申請)
	GL301*	—	—	1	指定なし	9月に別途説明会実施・10-11月プログラム応募・11月履修登録申請 (グローバル教育センターで申請)

*GL301で指定されている海外プログラムは、それぞれ夏季休暇・春季休暇に実施されます。詳細はグローバル教育センターHPを確認し、説明会に参加するようにしてください。

問い合わせ

立教大学 グローバル教育センター(マキムホール2F)
電話:03-3985-4876 Email:glp-info@rikkyo.ac.jp
HP:<https://ghrd.rikkyo.ac.jp/>

Facebookもチェック

